

教科(科目)	保健体育(保健)	単位数	1単位	学 年	2 学 年
使用教科書	「現代保健体育」大修館書店				
副教材等	「図説 保健体育」大修館書店				

1 学習の到達目標

個人や社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を身につける。

2 学習の重点

健康の意味や意義について理解を深め、現代社会が抱えている健康問題を把握する。またヘルスプロモーションの重要性、保持増進の為の対策や疾病予防の為の基礎的な知識を習得し実践できる態度と能力を身につける。

3 学習の計画

月	単元名	考查	小単元	主な学習活動	時間		
4	生涯を通じる健康	1学期末	・思春期と健康	・思春期における体の発達及び行動面・心理面の特徴について学びます。	1		
			・性意識と性行動の選択	・性意識の男女差を性的欲求のあらわれ方の違いを例にして学びます。 ・性に関する情報が性行動の選択に及ぼす影響について学びます。	2		
5			・結婚生活と健康	・結婚生活が家族の健康づくりにどう関わっているかを学びます。	1		
			・妊娠出産と健康	・受精、妊娠、出産の過程を理解し、妊娠・出産期の健康について学びます。	1		
6			2学期末	・家族計画と人工妊娠中絶	・家族計画の意義について理解し、避妊方法を選択する際の留意点を男女それぞれの立場から考えます。 ・人工妊娠中絶の条件、および女性の心身におよぼす影響について学びます。	2	
				・加齢と健康	・加齢にともなう心身の変化について形態、機能の面から説明できるようにします。	2	
7			3学期末	1	・高齢者のための社会的取り組み	・高齢者の健康の状況と健康課題について学びます。	2
					・保険制度とその活用	・保健行政の役割としくみ、保健サービスの内容とその活用について学びます。	2
8			4	2	・医療制度とその活用	・医療保険のしくみと医療費が支払われるしくみを説明できるようにします。	2
9					・医薬品と健康	・医薬品の種類や本来の役割と、そのための正しい使用方法に関して学びます。	2
10	社会と健康	2学期末	・さまざまな保健活動や対策	・我が国においてどのような健康づくりのための活動があるのかを学びます。	2		
			・大気汚染と健康	・大気汚染はどのように起こり、どのように健康へ影響するのかを学びます。	2		
11			・水質汚濁・土壌汚染と健康	・水質汚濁や土壌汚染はそれぞれ、どのように起こり、どのように健康へ影響するのかを学びます。	2		
			・健康被害の防止と環境対策	・環境汚染による健康被害を防ぐために、どのような対策がとれるか、また私たちに出来ることは何かを学びます。	2		
12			・環境衛生活動のしくみと働き	・環境衛生活動のしくみと働きは、どのようになっているのかを学びます。	2		
1			3	3	・食品衛生活動のしくみと働き	・食品の製造から私たちのもとへ届くまでに、どのように安全性の確保が行われているかを学びます。	2
					・食品と環境の保健と私たち	・食品の安全性を確保するために私たち自身ができる対策を考えます。	2
2			4	4	・働くことと健康	・仕事の仕方や職場環境の変化にともない働く人の健康問題がどのように変わってきたかを学びます。	2
					・労働災害と健康	・労働災害の防止対策、職場における健康被害の必要性について学びます。	1
3			5	5	・健康的な職業生活	・職場の健康増進対策、日常生活での健康増進について学びます。	1

4 評価の観点と評価方法 評価は次の3つの観点から行います。

関心・意欲・態度	集団生活や社会生活における健康・安全に関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとする。
思考・判断	個人生活や社会生活における健康安全について、課題の解決を目指して考え行動している。
知識・理解	個人生活や社会生活における健康安全について、課題の解決に役立つ基礎的な事項について理解し、知識を身につけている。

評価は具体的には①出席状況②授業への取り組み③課題等の提出④定期考查を対象とします。これらの状況を数値化して評価を行います。また、一年間の評定は1学期・2学期・学年末の年間を通して、上記内容を総合的に判断して決定します。

5 担当者からの一言

健康は生涯を通じた人間の生活にとっての土台となります。保健の授業を通して、現在だけでなく将来の生活のために役立つ学習ができることを期待します。